

市民記者が行く！広報サポーターレポート

三河湾国定公園を訪ねて



広報サポーター
三浦允之さん
(細池町)

宮崎地区・幡豆地区は、三河湾国定公園に指定されています。その景観をレポートします。

国道247号の「東幡豆上畑」交差点を北上して三ヶ根山の登山道へ入ると、間もなく「三河湾国定公園」のプレート(写真A)を見つけた。そこは周りを木立に囲まれているが、少し登ると視界が開けて、眼下に三河湾を展望することができる。さらに登り続けると白い建物のグリーンホテル三ヶ根(写真B)にたどり着いた。この建物は三河湾の淡いブルーとの



コントラストが絶妙で、実に美しい。三ヶ根山の山頂は起伏の緩やかな丘陵が続いており、ホテルはその丘陵の南端部に建てられている。三河湾を展望するには絶好の場所だ。

ホテルに着くと、撮影の許可を得て、最上階の6階から三河湾を展望した。右側から知多半島が、そして左側からは渥美半島が伸びて三河湾を抱え込んでいる様子がよく分かる。さらに両半島の間にある島々によって、伊勢湾からの波浪が遮られるからであろうか、三河湾は実に穏やかであった。早速カメラを取り出して近くの海岸を俯瞰した。高所から眺める景色は格別で、まさに鳥の目線で見た光景である。——写真①②③

これら各地は昨年の夏に巡り、カメラに収めた。——写真④⑤⑥

見てきたとおり、宮崎地区・幡豆地区は、景色の美しさだけでなく、潮干狩りのできる遠浅の海、そして海水浴ができる海辺と、変化に富んだ所である。

こうした恵まれた風土を多くの方々に知っていただき、地区のさらなる発展を心から願うものである。



① カメラを西側に向けると、遠くに宮崎の吉良ワイキキビーチが見える。ハワイを連想させる光景である。



② 次にカメラを少し東側へ向けて東幡豆港を撮った。中央の岬の向こう側に寺部海岸が見える。



③ カメラをさらに東へ向けて前島と沖の島を撮影した。右下の岸辺に妙善寺(ハズ観音かぼちゃ寺)も見える。



④ 宮崎の吉良ワイキキビーチ。夏は海水浴客でにぎわう。ハワイアンフェスティバルも開催されて南国情緒で満たされる。



⑤ 宮崎をたつて海辺を東へ進み、寺部海岸を過ぎると、東幡豆港に着いた。三ヶ根山の山麓で採石された花崗岩が積み込まれていた。花崗岩は、マグマが地下深くで固まってできた火成岩の一種で、微細な多孔室でできており、水を濾過する作用がある。この濾過水を用いておいしい日本酒が造られる。



⑥ 東幡豆港をたつて東へ進み、かぼちゃ寺の前を通り過ぎて間もなくすると、前島の対岸に着いた。潮が引いて干潟が現れていた。いわゆるトンボ口干潟だ。満ち潮によって運ばれてきた砂が陸地と島の間で堆積してできたものである。春先には潮干狩りにでぎわう。

広報サポーターは、公募により選ばれた市民記者です。これからも市民の目線で、市内各地のイベントなどを取材していただきます。

“奥深い運動ですよ..”

西尾武術太極拳同好会

総勢25人の会員で楽しく活動しています。初心者も気軽に見に来てください。



「開始」！始めの一步の合図です。呼吸に合わせて動き始めるとすぐに体がぼかぼかに。「虚領頂勁！」先生から注意が出ると、みんな背筋を伸ばします。太極拳はゆっくりゆったり体を動かすのが特徴で、年齢や性別、体力のあるなしに関係なく、みんなと一緒に練習できます。心と体をリラックスさせて、重心を右から左へ、後ろから前へと移動していくにつれ、血液の流れが良くなるように感じます。運動不足の解消や、肩こり、腰痛でお悩みの方、介護予防の方にもお勧めです。

会では、西尾勤労会館で水曜日の午後6時30分から、西野町ふれあいセンターで金曜日の午後6時から、各会場月3回練習しています。毎年2月にふれあいセンターフェスティバル、11月に愛知県武道館で、日ごろの練習成果を発表しています。

穏やかな気持ちで体を動かしてみませんか？いつでも入会・見学OKです。
問 林 (☎56・1055/戸ヶ崎)

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書課広報担当 (☎65・2159) へ。

キ
ツ
ズ
ア
ル
バ
ム



たかむね
山本 昂宗くん
(家武町)

平成25年10月生まれ
たかくんの笑顔は元気の源だよ。すすすす大きくなってね



あおい
手嶋 蒼ちゃん
(田貫四丁目)

平成26年4月生まれ
笑顔いっぱい、明るく元気で優しい子に育ってね！



あゆむ
西岡 歩夢くん
(一色町)

平成26年11月生まれ
食いしん坊でやんちゃな歩夢くん！優しくて元気な子に育ってね☆



あやの
立花 綾乃ちゃん
(吉良町)

平成26年4月生まれ
いつも元気でやんちゃな綾ちゃん。優しいお姉ちゃんになってね♡



しろがね
白鳥 杏果ちゃん
(山下町)

平成25年10月生まれ
陽気な踊りは任せて！姉大好き♡力持ち杏果。ずっと仲よし姉妹でね。



ゆいと
鈴木 結翔くん
(平坂吉山一丁目)

平成25年11月生まれ
好奇心旺盛で食いしん坊な結翔☆いっぱい食べて元気に育ってね☆



ゆうか
原田 柚香ちゃん
(下町)

平成25年10月生まれ
いつも笑顔の柚香。これからも、元気で面白い娘に育ってね。



かなで
伊藤 奏くん
(熱池町)

平成25年11月生まれ
ショベルカー大好きがなくん。幸せいっぱいありがとう。

西尾市史ニユース 7

中世の村の姿を追いかける

岩瀬文庫学芸員 鈴木とよ江

西尾市史編さんに向け、専門の先生による調査も佳境に入りました。『西尾市史研究』では調査を行って行く中で、市史の内容には反映がでるものの、その成果を十分に披露することが困難な細かい内容について論文などで紹介しています。このたび第2号が刊行されます。論文や研究ノート、調査報告など7編ありますが、その中から『室遺跡の再検討』を紹介します。

室遺跡は室町での国道23号岡崎バイパス建設に先立って、平成4年度に調査されました。古代の木樋や中世の井戸、溝、火葬施設などが見つかり、集落の跡が確認されました。それとともに当時の生活用具である土器や陶器類も多く見つかっています。これまでの研究成果の中では、遺跡の立地や遺物の質量などから、幸田町須美にあったと考えられている蘇美御厨を背景に成立した交通の要所であるとの考え方が示されています。

調査後の室遺跡(愛知県埋蔵文化財センター提供)
白線で囲まれた部分が屋敷地を画する溝と井戸で
区画にある穴のいくつかは建物の柱の跡。この建
物跡が今回の分析の主人公です。



今回の論考は、この室遺跡の中世像について、当時の建物跡である掘立柱建物の分析から検討を加えています。建物跡67棟の推定復元とともに、各区画の性格の変化などを読み解くことで、集落の変遷過程が改めて明らかになっています。

室遺跡は調査面積も広く、集落様相が検討しやすい遺跡の一つです。今回のように、これまで考えられていた集落様相や評価について、さまざまな角度で再検討することも、西尾市の歴史像を考えていく一つの手掛かりになっていくのです。

岩瀬文庫 (☎56・2459)

月刊!! スポーツにしお

Vol.13

総合型地域スポーツクラブ紹介 第4弾 「吉良スポーツクラブ」

吉良スポーツクラブは、平成22年に吉良地区の各小学校区で活動していたスポーツクラブが統合してできた、西尾市で一番新しい総合型地域スポーツクラブです。

小学生を対象にミニバスケットボールやバレーボール、ドッジボールなどの技術を高めたり、ダンスやなわとびなどで楽しみながら体力作りをしたりしています。地域の方々が「楽しい中にも礼儀正しく」をモットーに、子どもたちを指導しています。



2年前から活動の幅を広げ、大人向けにラージボール卓球やストレッチ体操、ソフトバレーボールの講座を始めました。会員も少しずつ増え、現在約200人います。28年度はもっと多くの方に参加していただけるよう、ヨガ講座やウオーキングイベントの開催を予定しています。

スポーツを通じて「仲間作り」「体力作り」「どなたでも参加できるクラブ作り」を目標に活動しています。皆さんも一度参加してみませんか。

吉良スポーツクラブ事務局 (☎080・1560・8572 / 吉良野
外趣味活動施設内)
スポーツ課振興担当 (☎54・0002 / 総合体育館内)

西尾市のデータ

■人口



	3月1日現在	前月比
男性	86,193人	+7人
女性	84,596人	+13人
計	170,789人	+20人
世帯数	61,202世帯	+64世帯

■交通事故の状況



	人身事故 件数	死傷者	
		負傷者	死亡者
2月	55件	68人	0人
1月からの 累計	107件	127人	1人

■消防の状況



	火災	救助	救急
2月	9件	2件	536件
1月からの 累計	14件	3件	1,142件

今月の表紙

サタデープラン文化芸能発表会が2月13日、文化会館で行われました。サタデープランでは、小・中学生を対象にスポーツや文化など、さまざまな講座を行っています。この日は文化・芸能教室の受講生が、日本舞踊やダンス、生け花など、日ごろの成果を発表しました。写真は「お点前に挑戦」の様子です。

編集雑記

県が主催する「平成27年度愛知県広報コンクール」の写真部門、一枚写真の部で、広報にしお27年7月1日号の表紙写真が特選（最優秀賞）を受賞し、全国広報コンクールへ推薦されました。受賞した写真は、昨年鶴城小学校が行った「泥リンピック」を撮影したもので、『泥しびきをいっぱい浴び、田の中を駆け回る元気な子どもたちの姿をよくとらえている』と評価されました。名誉ある受賞に恥じぬよう、担当一丸となってさらに努力していきます。(A)

スクールスマイルショット

School Smile Shot

●三和小学校

2月10日に行われた「みわりんピック」。三和小学校のマスケットキャラクター「三つくん」と「和つくん」の2つのチームに全校児童が分かれ、玉入れや大玉わたしをして、競い合いました。



●佐久島中学校

2月20日、佐久島・日間賀島・篠島の島民がそれぞれ島の魅力を発表する「あいち離島大発表会」が佐久島で行われました。生徒はオープニングで佐久島太鼓を力強く披露し、会を盛り上げていました。



●一色南部小学校

昭和48年の開校以来、43年間続いている毎朝の業前マラソン。今年度を締めくくり、6年生にとつては最後となる業前マラソンが3月10日に行われました。全校児童が余寒にも負けず、学校周りのコースを力強く駆け回っていました。



【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>

E-mail nishio@city.nishio.lg.jp

■本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)
〒445-8501 西尾市寄住町下田22

■一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)
〒444-0492 西尾市一色町一色伊那踰61

■吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20

■幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



バーコード対応の携帯電話などで読み取ると「モバイル@西尾市役所」が閲覧できます。